

2024年9月8日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**  
第67巻第24号(通算3406号)  
教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください  
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう  
**週報**

教会標語

小さくされている人を  
大切に**する**教会



ホームページ「久宝教会」  
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>

【連絡先(牛田)】090-9161-4027

[kyuho-church@koinonia.or.jp](mailto:kyuho-church@koinonia.or.jp)

この「確かさ」は当て外れということがありません。私たちが頂いている聖霊の働きによって、人を大切に**する**神の思いが、すでに私たちの心に注がれているからです。(ローマの人々への手紙5:5)

せいれいこうりんせつ  
**聖霊降臨節**

だい しゅじつれいはい  
**第17主日礼拝**

《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでもご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をして頂けます》

ぜんそう もくとう  
前奏(黙禱)

ちよさくけんしょうめつ  
AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

まね ことば  
招きの詞

しへん  
詩編

へん せつ  
23編 1b-4節

さんびか  
賛美歌

ばん ばん  
21-202番「よろこびとさかえにみつ」(©教団讚美歌委員会)

せいしよ  
聖書

てがみ  
ペトロの手紙I

しょう せつ  
2章 11-25節

いの  
お祈り

さんびか  
賛美歌

ばん しゅ て  
21-504番「主よ、み手もて」(©JASRAC)

メッセージ 「『従う』ということ」

みずたに けん ぼくし  
水谷 憲 牧師

さんびか  
賛美歌

ばん ばん  
21-461番「みめぐみゆたけき」(©教団讚美歌委員会)

しゅいの  
主の祈り

ばん てん ちち  
62番「天にいます わたしたちの父」(©教団讚美歌改訂委員会)

ささげもの  
献げ物(\*)

はけん  
派遣

ばん かみ めぐ う せつ  
21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

しゅくふく  
祝福

みずたに けん ぼくし  
水谷 憲 牧師

こうそう  
後奏

ばん ばん  
アーメン コーラス (21-40-6番) (©教団讚美歌委員会)

ほうこく  
報告

ページ さんしょう  
(4頁をご参照ください)

《席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

\*受付に献金箱がございます。

「献げ物(献金)」はご用意のある方のみ、お献げください。

招きの詞 詩編 23編 1b-4節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

- 1<sup>b</sup> 主は私の羊飼ひ。／私は乏しいことがない。  
2 主は私を緑の野に伏させ／憩いの汀に伴われる。  
3 主は私の魂を生き返らせ／御名にふさわしく、正しい道へと導かれる。  
4 たとえ死の陰の谷を歩むとも／私は災いを恐れない。  
あなたは私と共におられ／あなたの鞭と杖が私を慰める。

聖書 ペトロの手紙 I 2章 11-25節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

11 愛する人たち、あなたがたに勧めます。あなたがたはこの世では寄留者であり、滞在者なので、魂に戦いを挑む肉の欲を避けなさい。12 また、異教徒の間で立派に振る舞いなさい。そうすれば、彼らはあなたがたを悪人呼ばわりしていても、あなたがたの立派な行いをよく見て、<sup>a</sup>訪れの日に神を崇めるようになります。

13 すべて人間の立てた制度に、主のゆえに服従しなさい。それが、統治者としての<sup>b</sup>王であろうと、14 あるいは、悪を行う者を罰し、善を行う者を褒めるために、王が派遣した総督であろうと、服従しなさい。15 善を行って、愚かな人々の無知な発言を封じることが、神の御心だからです。16 自由人として行動しなさい。しかし、その自由を、<sup>c</sup>悪を行う口実とせず、神の僕として行動しなさい。17 すべての人を敬い、きょうだいを愛し、神を畏れ、王を敬いなさい。

18 召し使いたち、心から畏れ敬って主人に従いなさい。善良で寛大な主人にだけでなく、<sup>d</sup>気難しい主人にも従いなさい。19 不当な苦しみを受けても、<sup>e</sup>神のことを思って苦痛を耐えるなら、それは<sup>f</sup>御心に適うことなのです。20 罪を犯して打ち叩かれ、それを耐え忍んでも、何の誉れになるのでしょうか。しかし、善を行って苦しみを受け、それを耐え忍ぶなら、これこそ神の御心に適うことです。21 あなたがたは、このために召されたのです。キリストもあなたがたのために苦しみを受け、その足跡に続くようにと、模範を残されたからです。

22 「この方は罪を犯さず／その口には偽りがなかった。」

23 <sup>のし</sup>罵られても、罵り返さず、苦しめられても脅すことをせず、正しく裁かれる方に委ねておられました。24 そして自ら、私たちの罪を<sup>g</sup>十字架の上で、その身に負ってくださいました。私たちが<sup>h</sup>罪に死に、義に生きるためです。この方の打ち傷によって、あなたがたは癒やされたのです。25 あなたがたは羊のようにさまよっていましたが、今は、魂の牧者であり監督者である方のもとへ立ち帰ったのです。

(脚注 a: 直訳「査察」、b: 別訳「皇帝」、c: 直訳「悪の覆い」、d: 直訳「ひねくれた」、e: 直訳「神を意識するゆえに」、f: 別訳「喜ばれる事柄です」、g: 直訳「木の上に、その身をもって運び上げてくださいました」、h: 別訳「罪を離れ」)

## 《先週のメッセージより》2024年9月1日

「真理はあなたを自由にする」より

牛田匡牧師

聖書 ヨハネによる福音書 8章31-36節

イエス様の周りに集まっていた「ご自分を信じたユダヤ人たち」とは、「信じた」と記されながらも、実際にはイエス様のことを信頼もしていなければ、行動も伴っておらず、あわよくば揚げ足を取ったり、告発をしたりしようと目論んでいたような人たちでした。彼らに対してイエス様は「私の言葉にとどまるならば、あなたがたは本当に私の弟子である。あなたがたは真理を知り、真理はあなたがたを自由にする」(31-32)と言われました。つまり、裏を返せば、「『私の言葉』にとどまっていないあなた方は、今のままでは『本当の私の弟子』ではないよ」ということです。それは言い換えれば「私と同じ道を歩むなら、それは真理の道、真実の道であって、あなた方はそれによって自由になるのだよ」ということでした。

しかし、彼らは屁理屈で返えました。「私たちはアブラハムの子孫です。今まで誰かの奴隷になったことはありません」(33)。この言葉は非常に差別的な発言です。なぜなら、アブラハムは古代イスラエル民族の父祖であり、本来であれば「あなたも私もみんなアブラハムの子孫」であるはずなのに、「私たちはアブラハムの子孫です」「でも、あの人たちは異邦人の血が混じっているから、私たちと一緒にではない」というように線引きをしていたということに他なりません。また「奴隷」という言葉も、そうです。そもそも古代イスラエル民族は、エジプトでの奴隷状態から解放されたというのが、その民族意識でした。にもかかわらず「奴隷になったことはありません」と人を見下し、自信満々に語るような人たちに対して、イエス様はたしなめるようにして「罪を犯す者は誰でも罪の奴隷である」(34)と言われました。つまり、「あなたたちはちっとも自由じゃないね。何て不自由なんだろうね」と言われたのだらうと思います。

本当の自由とは「〇〇しなければ、△△になってしまう」というような恐怖や不安を伴うものではないはずです。「真理はあなたを自由にする」の「真理」とは、単純に「事実」のことであり、誰にでも分かり実行できることです。一人一人が孤立し、つながりが分断された状態で、不安に襲われると人は弱く、ちょっとしたことでパニックになりますし、飛び交うデマや噂から容易に差別やヘイト発言が生じていきます。そのような流言飛語に惑わされる事なく、私たちはただ事実、真実にのみ従い、そして不安からも解放され、自分自身を束縛するあらゆるものからも自由になって、イエス様の歩んだ道を共に歩む者へと変えられていきます。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



YouTube



◎ 先週の報告 9月1日

礼拝出席 大人7名 献金 大人7,000円 中継視聴者数21回 感謝  
先月下旬から入院されていた さんは、柏原市立病院に転院されて快方に向かわれているそうです。引き続きお祈りください。

◎次週 2024年9月15日(日) 敬老の日(聖霊降臨節第18主日) 礼拝

招きの詞 詩編 103編 11-12節  
聖書 エフェソの信徒への手紙 3章 14-21節  
メッセージ 「神の愛を感じる時」牛田匡牧師  
賛美歌 21-522番(©JASRAC)、新生-73番(©JASRAC)、21-413番(©JASRAC)

◎お知らせ

- ・これまでの「週報」や「メッセージ(全文)」は、ホームページに掲載しています。また中継録画のメッセージ部分をYouTubeでご覧いただくことも可能です。
- ・9月12日(木)9時半~11時半に、釜ヶ崎・いこいの家にて「聖書を読む会」が開催されます。
- ・9月13日(金)18時~19時半に大阪クリスチャンセンターにて、大阪教区沖繩交流・連帯特別委員会主催の集会が開催されます。「九州教区にとって、僕にとっての沖繩 ~『合同のとらえなおしと実質化』への取り組み~」という題で、深澤奨さん(九州教区・佐世保教会牧師)よりお話を伺います。会場での対面参加の他、ZOOMを利用したオンライン参加も可能です。下記のIDとパスコードを直接入力して、ご参加ください。  
ミーティングID 891 0303 6598  
パスコード 843 615

- ・9月22日(日)14時~16時に八尾教会にて、河内地区合同壮年会が開催されます。合同礼拝の後のスペシャルプログラムとして「ゴスペル体験会・魂の叫び」が予定されています。事前申し込み不要で、参加費も無料です(ただし、礼拝の中での席上献金があります)。どなたでもご参加ください。

◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
9/15	牛田匡牧師	敬老の日礼拝
9/22	水谷憲牧師	(14時~16時、河内地区合同壮年会、於:八尾教会)
9/29	牛田匡牧師	誕生者祝福式・おにぎり支援
10/6	水谷憲牧師	(世界聖餐日)ユーカリスト

**「九州教区にとって、僕にとっての沖繩」**  
—「合同のとらえなおしと実質化」への取り組み—

発題 深澤 奨さん(九州教区・佐世保教会牧師)  
日時 2024年9月13日(金)午後6時00分~7時30分  
場所 大阪クリスチャンセンター2階 及び Zoom配信

今年度、大阪教区では、「合同のとらえなおしと実質化」の取り組みとして集会を開催します。2023年、第35回日本基督教団総会にて教団各所属教会その他の合同のとらえなおし関連議案が審議終了後案になってから22年が経ちます。これだけの長い時間に教団が沖繩教区に対してなすべきこと、語るべき言葉があったはずですが、未だに過ぎ去ってはいません。わたしたち大阪教区も沖繩教区を切り捨てた側になり、「合同のとらえなおしと実質化」に向き合うべき当事者であることを忘れてはいけません。

今年度10月には教団総会が開催されますが、「合同のとらえなおしと実質化」について、総会にてどのようなことが話し合われるのか、教団総会議員はもちろんのこと、教会にかかわる一人ひとりが関心をもっていたらいいと思います。

この度は、20年以上、沖繩教区総会の傍聴を続けてこられた深澤奨さんをお招きしてご発題いただき、大阪教区の取り組みについて考える時を持ちたいと考えています。皆さまのご参加をお待ちしています。



深澤 奨さん(ふかさわしゅう)プロフィール  
1967年山口県出身。広島育ち。東京神学大学大学院在学中。東京教区北支区青年沖繩ワーキンググループ「沖繩」北担当。現任地の神奈川教区つきみ野伝道所(聖・林間つきみ野教会)は東海聖霊本基地の近くにあり、基地問題に全力で関わること。現任地の佐世保教会も東海聖霊の街にあり、基地問題はライフワークに。  
2003年から2012年まで九州教区書記、副議長、議長を2期ずつ。現在、教師、沖繩教区との対話小委員会委員、長崎市のモックンスクール、清水学園中学校、高校、女子大(2019・2021年理事長、現在は理事長と非常勤講師)、キリスト教「聖書と現代社会問題」を担当。自宅に隣接する農地で耕作、養鶏を営み、また佐世保教会裏庭木工所、佐世保教会農産物所を運営。

Zoom配信  
ミーティングID: 891 0303 6598  
パスコード: 843615  
\*問い合わせ: 森口 (070-5345-7378 大阪昭和教会)

主催 大阪教区 沖繩交流・連帯特別委員会

第19回 河内地区合同壮年会のご案内

2024年9月22日(日) 午後2時~4時  
会場: 八尾教会 (予定)

- 第1部 合同礼拝 説教 池田優希牧師
- 第2部 スペシャルプログラム

ストレス解消! 歌って踊って健康になろう

「ゴスペル体験会・魂の叫び」



誘いとギター 池田優希牧師・池田遼太郎さん  
注: 汗拭きタオルをお忘れなく。

お暇の底から声を出して  
神様からの元気を頂きましょう!